

■高村光雲 彫刻家、近代木彫の祖。日本木彫の伝統に洋風の写実表現を加えて重鎮となり、多くの弟子を育成した。

たかむらこううん

万次郎帰国・1852＝ 江戸下谷の生れ。

ペリー来航・1853＝ 1歳：

桜田門外変・1860＝ 8歳：

遣欧使節・・1861＝ 9歳：

8月18日政変 1863＝11歳：_仏師高村東雲に入門。

明治維新・・1868＝16歳：

初の日刊新聞1870＝18歳：

_技量にひいで、

明治6年政変 1873＝21歳：

佐賀の乱・・1874＝22歳：_光雲の号を与えられ、東雲の姉えつの養子となり、高村姓を継ぐ。

西南戦争・・1877＝25歳：*第1回勲業博覧会に、師の代作として「白衣観音」を出品し、最高の竜紋賞を受賞。

琉球処分・・1879＝27歳：

明治14年政変1881＝29歳：_第2回勲業博覧会で、鑄造家大島高次郎の出品作品を手伝い、力量が目される。

岩倉具視没・1883＝31歳：_のちに彫刻家・詩人として名を成す長男光太郎が誕生。

_維新により、木彫界は衰退し、他に転ずる者の多かつた中で、伝統を守りて精進をつづけるとともに、工部美術学校を通して伝わる洋風の写実表現に深く関心をよせ、写生をおこたらず、

帝国大学始・1886＝34歳：東京彫工会創立に参加、

国民之友始・1887＝35歳：翌年にかけて皇居造営に装飾彫刻を担当し、

初の対等条約1888＝36歳：好評を得て、_しだいに名があらわれ、

帝国憲法公布1889＝37歳：「倭鶏」。_東京美術学校開校に際して、岡倉天心の推輓で、彫刻科教授に迎えられ、

帝国議会始・1890＝38歳：*新たに制定された帝室技芸員に加えられた。「楠公銅像」、

大本教・・・1892＝40歳：_「西郷隆盛像」の制作に従い、

郡司千島探検1893＝41歳：_シカゴ万国博覧会に「老猿」を出品し、賞を受けた。

日清戦争始・1894＝42歳：

日清戦争終・1895＝43歳：「養蚕天女」。

八幡製鉄始・1897＝45歳：

日露戦争終・1905＝53歳：

満鉄発足・・1906＝54歳：

韓国反日暴動1907＝55歳：_文展開設後は審査員を歴任、

明治天皇没・1912＝60歳：

21ヶ条要求・1915＝63歳：

ベルサイユ条約・1919＝67歳：*帝国美術院会員となるなど、木彫界の中心として重きをなし、

原敬首相暗殺1921＝69歳：

その門から米原雲海・山崎朝雲・平櫛田中らを出した。

護憲三派圧勝1924＝72歳：

世界恐慌・・1929＝77歳：「光雲懐古談」。

満州事変・・1931＝79歳：

国際連盟脱退1933＝81歳：

帝人疑獄事件1934＝82歳：_没した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「日本の群像」、平凡社百科事典、「目でみる日本人物百科」、